

SeleniumでWeb情報を取得

Teams Web版のページを開いてユーザとパスワード自動入力する

Python環境設定

- Python 3.xのインストール
 - [Python環境構築ガイド](#)
- Pythonのバーチャル環境作成と有効化
 - [Pythonのvenvの使い方（基礎編）](#) をご紹介

スクリプトの基本設定

- Pythonバーチャル環境が**有効化**されている状態で、下記のライブラリーをpipでインストールする

```
pip install --upgrade pip
pip install python-dotenv selenium
```

- Chromeドライバーの設定
 - ChromeドライバーはインストールされているChromeブラウザのバージョンによって異なるため、下記のサイトで手順を参考にしてドライバをダウンロードしてください
 - [Chrome Driverのインストール方法](#)
 - ダウンロードしたexeファイルを./drv/の配下に配置しておきます

スクリプトソース解読

```
usernameStr = "Teamsのユーザ名"
passwordStr = "Teamsのログインパスワード"
browser = webdriver.Chrome(
    executable_path="./drv/chromedriver" # Chromeドライバーのパスを定義する
)
browser.get(
    'https://login.microsoftonline.com/common/xxxxxxx'
) # 最初にかきたいページのURLをここで定義する（本例ではTeams Web版のログインページ）
```

```
WebDriverWait(browser, 10).until(
    EC.presence_of_element_located(
        (By.ID, 'i0116') # idがi0116のElement（Email入力欄）が表示されるまで待つ
    )
)
```

```
username = browser.find_element(By.ID, 'i0116') # idでElement (Email入力欄)
を検索
username.send_keys(usernameStr) # Elementに値をセット
browser.find_element(By.ID, 'idSIButton9').click() # 「次へ」 ボタンをIDで検索
して押下の動作をする
```

```
msgContent = browser.find_elements(By.XPATH, '//*[@data-
tid="messageBodyContent"]/div') # XPATHでMessageカード一覧を取得 (パターンに該
当するElementが対象)
for msgTxt in msgContent:
    print(msgTxt.get_attribute('innerText')) # 各Messageカードの文言を取得し、
表示する
```

参考となったサイト

- [SeleniumLibrary](#)
- [図解】XPathとは？基本概念から書き方までわかりやすく解説！](#)
- [ChromeでXPathを取る・検証する](#)